

(様式2)

3. 事後評価の実施

(1) 実施時期

令和6年5月事後評価を実施。令和6年5月17日評価結果を決定

(2) 評価の方法

- ・五所川原市教育委員会教育総務課が評価を行う。
- ・当該学校の校長及び教頭に聞き取り調査を行い評価する。
- ・評価結果は五所川原市ホームページ等で公表する。

4. 総合的な所見

三輪小学校のトイレ改修事業では、トイレの洋式化率を概ね8割まで引き上げることで、教育環境の改善が図られ、また、衛生面の向上により児童の健康増進も図られた。児童及び職員からも好感触を得ている。

5. 各目標の達成状況

(1) 老朽化対策を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

(2) 新時代の学びを支える安全・安心な教育環境の確保を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

(3) 教室不足の解消等を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

(4) 教育環境の質的な向上を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

三輪小学校のトイレの洋式化を実施し、児童生徒(特に低学年)が安心して、また清潔で利用しやすいトイレ設備となった。

(5) 施設の特性に配慮した教育環境の充実を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

6. 改築後の危険建物等のとりこわし状況

(様式3)

7. 事業ごとの実施状況

学校等の名称	目標	事業区分	整備方針				事業完了年月日	(実施しなかった場合) 未実施の理由・今後の対応予定等	備考 (改築事業は、旧施設の とりこわし時期を明記)
			事業単位	建物区分	構造区分	全事業期間 (契約～完成)			
三輪小学校	(4)	06	大規模改造(トイレ)	校	-	R5.10～R6.2	R6.2.16		
三輪小学校	(4)	06	大規模改造(トイレ)	屋	-	R5.10～R6.2	R6.2.16		